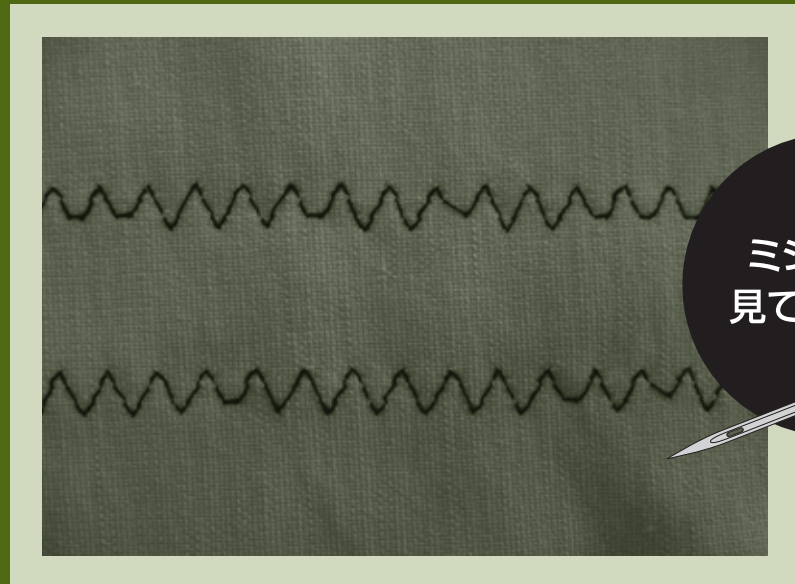


Q

目飛びが発生するのですが



ミシン針を見てください



A

- A: 針を正しく取り付けてください。
- B: 針の先端がつぶれたり曲がったりしている場合、新しい針に交換してください。
- C: 生地の厚さ・重ね枚数に対して針が細すぎる場合、NY2シリーズを使用してください。
- D: 生地が溶け、針に付着する場合、針温度上昇を防ぐHPコーティング針の使用をお勧めします。
- E: 針の表面がベタつく場合、非粘着効果の高いLPコーティング針の使用をお勧めします。

対策針

目飛び防止に

NY2シリーズ

厚物の目飛び防止に

SKシリーズ

表面処理オプション

粘着トラブルにより発生する目飛びに

LPコーティング

針温度上昇により発生する目飛びに

HPコーティング

※詳しくは、製品リーフレットをご覧ください。または、各営業所にお問合せください。



ミシンは？

- A: 針と釜剣先またはルーパーの間隔を適切に調整してください。
- B: 釜剣先またはルーパーのタイミングを正しく調整してください。
- C: 針板の穴付近に傷がある場合、傷を取り除き滑らかにしてください。
- D: 釜またはルーパーの先端に傷がある場合、新しいものに交換してください。
- E: 生地押さえの圧力が弱すぎる場合、生地押さえの圧力を強くしてください。
- F: 針板の下にほこりが溜まっている場合、送り歯・釜等を掃除してください。
- G: 上糸を正しく通してください。



生地は？

- A: 生地の種類や重ね枚数は縫製のデザインによって制限されますので、生地だけで問題を解決することは大変困難です。



縫い糸は？

- A: 上糸・下糸の糸張力を適切に調整してください。
- B: 古く、質の悪い糸の場合、新しく、質の良い糸に交換してください。
- C: 針に合った番手の糸を使用してください。 ※13ページ参照
- D: 糸の溶解を防止するため、可能であればシリコンオイルを塗ってください。